

IRB番号「2024-GB-072」

研究課題名「切除不能進行・再発大腸癌に対する薬物療法の有効性・安全性に関する多施設
後ろ向き研究（略称：CRC-mRETRO）」

1. 研究の対象

2006年1月1日～2019年12月31日に国立がん研究センター中央病院 および がん研究会有明病院において、組織学的に大腸、虫垂、または肛門原発の悪性腫瘍と診断され、治療を受けられた方で、当時20歳以上の患者さんを対象としています。

2. 研究の目的・方法

研究目的：切除不能進行・再発大腸癌の患者さんを対象とし、日常臨床における薬物療法の有効性・安全性を検討します。
研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

3. 研究期間

承認日 ～ 2029年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、血液検査データ、遺伝子パネル検査結果等

5. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、パスワード設定されたポータブルHDDを送付することで行います。なお、提供される情報は匿名化され、対応表は、研究責任者が保管・管理します。
本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。
新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や
研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

6. 研究組織

研究責任者：
国立がん研究センター中央病院 消化管内科 高島 淳生
がん研究会有明病院 消化器化学療法科 篠崎 英司

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 消化器化学療法科 副部長 篠崎 英司
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

研究代表者：国立がん研究センター中央病院 消化管内科 高島 淳生